

決算だけでは見えない市の財政状況がわかる

バランスシートと 行政コスト計算書

現在の市の予算・決算は、毎年度の現金の歳入・歳出の額を示していますが、財政状況をよりわかるようにするため、国が示した基準により、「バランスシート(貸借対照表)」「別表」と「行政コスト計算書」(別表)を作りしました。これにより、市の財政状況をこれまでとは別の角度から見る事ができます。

※今回お知らせするバランスシート上の「資産・正味資産」は、国の基準により昭和44年度以降に取得した資産をそれぞれ減価償却(Ⅱ資産価値の見直し※土地を除く)し、累計したものです。

バランスシートとは

現在の会計制度は、1年間のお金の出入り(歳入と歳出)を記録する方法のため、年度ごとの収入と支出

はわかりますが、市の資産や負債の状況が明らかになっていません。しかし、このバランスシートを作ることによって、市が持っている土地や預金などの資産と、それを整備するために準備した市債などの将来負担すべき負債がどれくらいあるのかがわかります。

バランスシートの構成は、左側(借方)が資産、右側(貸方)が負債と正味資産となっており、「資産Ⅱ負債Ⅰ正味資産」となっています。
なお、自治体には民間企業という「資本」にあたるものがないため、資産のうち、すでに市民の皆さまが支払われた税金や、国や県からの補助金を財源として取得している金額を「正味資産」と表現して計算しています。

市民一人あたりの
資産 1,910,616円

市民一人あたりの
負債 988,127円

※市民一人あたりの額は、平成20年3月末現在の人口(60,864人)で計算しています。

(別表1)バランスシート(貸借対照表)

借方		貸方	
有形固定資産		負債	
1,078億8,427万円		601億4,138万円	
(うち土地 219億3,249万円)		固定負債	
総務費	175億8,811万円	地方債	495億8,346万円
農林水産業費	235億9,466万円	債務負担行為	3億3,990万円
土木費	265億1,413万円	退職給与引当金	58億500万円
教育費	279億9,400万円	流動負債	
その他	121億9,337万円	翌年度償還予定額	44億1,301万円
投資等		正味資産	
55億7,563万円		561億4,633万円	
投資及び出資金	16億43万円	国庫支出金	159億5,355万円
貸付金	1億1,601万円	県支出金	140億7,179万円
基金	38億5,919万円	一般財源等	261億2,099万円
流動資産			
28億2,781万円			
現金・預金	18億5,497万円		
未収金	9億7,284万円		
資産合計		負債・正味資産合計	
1,162億8,771万円		1,162億8,771万円	

○学校、道路など建設的な事業に使われたお金の総額です。
○価格は毎年減価償却(価格の見直し)しています。
○土地は購入時の価格を累計しています。

○関係団体への出資金や貸付金、積立金(使い方に制限あり)です。

○現金や、必要に応じてすぐに現金にできる基金と滞納された市税などの未収金です。

○地方債は、今まで、学校や道路などを建設するために借り入れた借金の残高です。
○退職給与引当金は、市の職員が年度末に全員退職すると想定した場合に必要な退職金の推計。将来発生するものとして負債に計上します。

○今まで学校や道路などを建設するために使ったお金のうち、国・県補助金や市税などによって取得した、返済の必要がない資産です。

(平成20年3月31日現在)

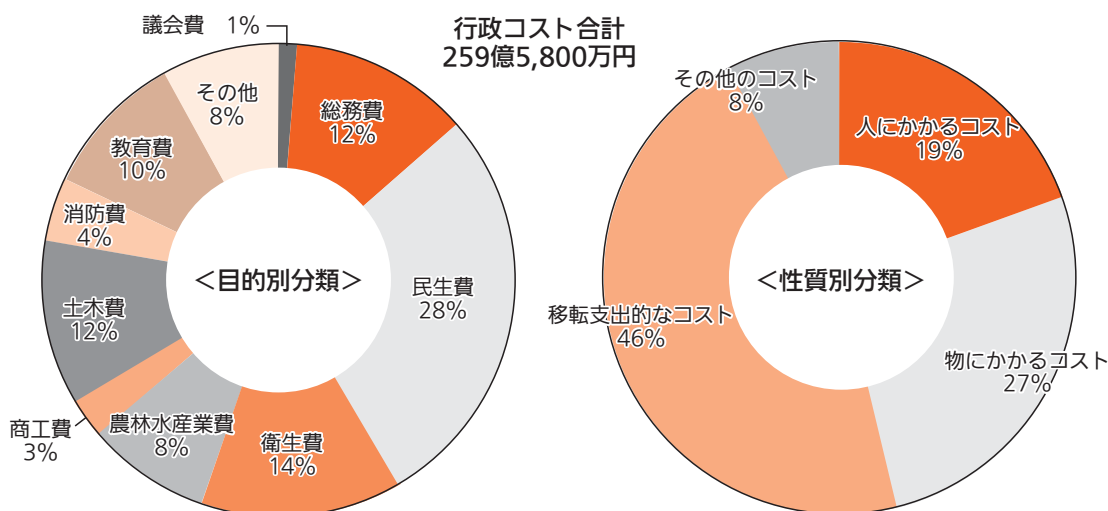
行政コスト計算書とは

民間企業は、利益をあげることが目的として活動しており、「損益計算書」により費用・収益を求め、利益を計算することで経営状況が明らかになります。一方、自治体は、営利活動を目的としないため、損益計算ではなく、行政サービスにどれだけの費用(コスト)がかかっているかをあらわした「行政コスト計算書」で市の財政状況を分析することができます。

今回のバランスシートおよび行政コスト計算書は、普通会計(※)に基づいたものです。今年秋頃には普通会計以外の特別会計なども合わせた市全体のものを作成し、皆さまにお知らせする予定です。

※普通会計：…全国的な財政の統計を行うためのもので、七尾市では、一般会計と公共用地先行取得事業特別会計、ケーブルテレビ事業特別会計、墓地公園事業特別会計などをあわせたものです。

問 財政課 ☎ 53-8455



(別表2)平成19年度 行政コスト計算書(行政コストの内訳)

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円)

[行政コスト]

	総額	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	その他
人にかかるコスト	5,049	288	1,334	1,251	317	10	210	199	397	-	1,043	-
物にかかるコスト	6,891	22	1,293	382	827	40	1,017	178	1,698	57	1,377	-
移転支出的なコスト	11,994	1	603	5,635	2,396	4	910	347	884	1,051	163	-
その他のコスト	2,024	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,024
行政コスト合計	25,958	311	3,230	7,268	3,540	54	2,137	724	2,979	1,108	2,583	2,024

- 人件費、退職給与引当金繰入等
- 電気料、修理などの維持補修費や減価償却費
- 高齢者や児童への手当(扶助費)、団体への補助金、特別会計への繰入金
- 災害復旧費や市債の利子、時効により納入されなかった税金(不納欠損金)など

[収入項目]

使用料・手数料等	1,763	← 使用料、手数料、分担金及び負担金など
国・県支出金	3,681	← 国庫支出金、県支出金
一般財源	20,760	← 市税、地方交付税など
収入合計	26,204	
正味資産国県支出金償却額	1,046	← 減価償却費にかかる財源
期首一般財源等	24,829	← 前年度バランスシート「一般財源等」
差引一般財源等増減	1,292	← 「収入合計」-「行政コスト合計」+「正味資産国県支出金償却額」
期末一般財源等	26,121	← 「期首一般財源等」+「差引一般財源等増減額」



※金額は、下記の理由などにより実際の決算額とは異なります。
行政コスト…新たな資産ができる建設事業費は除きますが、資産の減価償却費は含んでいます。
収入項目…収入予定額を計上しています。